

Life&Health

带状疱疹ワクチン接種費用 助成事業を開始します



接種前に効果や副反応などよく理解した上で、体調のいいときに接種を受けましょう。

回接種期間：8月1日～令和7年3月31日まで**内**一人当たり1回限り、ワクチンの種類を問わず4,000円助成**人**接種日時点で50歳以上の市民**申**実施医療機関で申し込み**持**芦屋市民であることおよび年齢が確認できる書類
※4月1日～7月31日に接種された方、他市で接種された方等は償還払い可能。詳細は下記へ

問こども家庭・保健センター **☎**31-0655/**FAX**31-1018



健康チャレンジ教室

回9月9日～令和7年3月**内**血管年齢測定会、相談、希望により血液検査あり※9月9日(月)は説明会のため必須。その他日程等は要相談**人**服薬中・治療中でない40歳～64歳の市民で、過去1年間の健診結果等の数値が①～③のいずれかに当てはまる人・先着10人〈要予約〉①脂質：LDL120mg/dl以上140mg/dl未満②血糖：HbA1c5.6%以上6.5%未満③血圧：収縮期血圧130mmHg以上140mmHg未満かつ拡張期血圧85mmHg以上90mmHg未満**回**8月1日～9月2日に下記へ**所**&**問**こども家庭・保健センター **☎**31-1586/**FAX**31-1018

はり・灸・指圧などの利用料助成

回9月1日～12月31日**内**1人1回1,000円の利用券を2枚助成**人**12月31日時点で①満70歳以上の市民②満60歳～69歳の身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの市民**申**&**回**8月1日～12月27日に本人確認ができるもの(健康保険証等)を持参のうえ①高齢介護課 **☎**38-2044/**FAX**38-2060②障がい福祉課 **☎**38-2043/**FAX**38-2178※ラポルテ市民サービスコーナーでも受け付け

風しんの追加的対策(風しん第5期定期予防接種)のお知らせ

対象者に「風しんにおける抗体検査および予防接種クーポン券」を6月に送付しています。抗体検査や接種を希望される人は医療機関にクーポン券をお持ちください。**人**昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性**回**&**所**令和7年3月31日までに実施医療機関へ**問**こども家庭・保健センター **☎**31-0655/**FAX**31-1018

芦屋健康福祉事務所

所芦屋健康福祉事務所
【H I V・梅毒・肝炎検査〈要予約〉】**回**14日・28日(水)午後1時30分～2時(匿名検査)**問**地域保健課 **☎**26-8152
【①こころのケア相談・アルコール問題相談②専門栄養相談〈要予約〉】**回**①20日(火)午後1時～2時②27日(火)午前10時～正午**問**地域保健課 **☎**26-8152
【各種衛生検査〈要予約〉】**回**毎週月・火(祝日除く)午前9時～11時30分(③は要予約)**内**①検便(赤痢菌等)②水質検査(一般11項目)③水質検査(特殊項目)**費**①1検体480円②1検体11,600円**問**企画課 **☎**26-8159



救急医療

院内では必ず不織布マスクの着用をお願いします。

■救急指定病院

芦屋病院(外・内) **☎**31-2156
南芦屋浜病院(外・内)**☎**22-4040
芦屋セントマリア病院(整外・外・内)**☎**23-1771

■休日応急診療所(内・小)※発熱者は要連絡

☎21-2782(公光町5-13)
日曜・祝日・年末年始 午前9時～午後5時

■休日夜間急病診療所(耳・眼)

☎06-6436-8701(尼崎市水堂町3-15-20)
日曜・祝日 午前9時～午後4時
土曜 午後6時～8時30分(耳鼻咽喉科のみ)
年末年始 午前9時～翌朝5時30分

■歯科センター(歯) **☎**31-0658(呉川町14-9)

日曜・祝日・年末年始 午前9時～11時30分

■夜間当番医(午後8時～翌朝8時) ※必ず事前にご連絡ください。

【金曜 午後8時～11時】2日 有田クリニック(内・循) **☎**23-3000/ 9日 重信医院(内・小) **☎**31-2480/16日 ふじクリニック(内・循) **☎**31-7373/ 23日 大森医院(内・消) **☎**32-3997/30日 あしやサニークリニック内科(内) **☎**61-5515
【金曜 午後8時～11時以外】南芦屋浜病院 **☎**22-4040

■電話相談

【救急や病院に迷ったとき】救急安心センターあしや**☎**#7119(年中無休)/**☎**078-331-7119
【こどもの病気・怪我の相談】兵庫県子ども医療電話相談**☎**#8000/**☎**078-304-8899(月～土 午後6時～翌朝8時/日・祝日・年末年始 午前8時～翌朝8時)



検診・相談

WEB予約はこちら→

検診受診日の2週間前までの予約となります



がん検診		
肺がん検診 (65歳以上は結核検診含む)	21日午後1時	40歳以上/年1回胸部直接撮影【要予約・WEB予約可】 必要な人はかく痰検査(900円)
胃がん検診 (胃部X線撮影)	8月以降の予約受付中	35歳以上(血縁者に胃がんの人がいれば30歳以上)年1回(2,500円)胃部X線直接撮影【要予約・WEB予約可】
胃がん検診 (内視鏡検査)	市内実施医療機関診療時間内	50歳以上/ 2年に1回(4,300円)【要予約】
大腸がん検診	随時受付 (毎週火曜の午前中に提出)	40歳以上/年1回(800円) 便潜血反応検査(2日法)
前立腺がん検診	2日、9月6日午前10時30分	50歳以上男性/年1回 P S A検査(1,000円)【要予約・WEB予約可】
個別 乳がん検診 (マンモグラフィー)	〔芦屋病院〕 ☎ 31-2156 毎週月～金曜の午前中	40歳以上女性/2年に1回(2,000円) ※豊胸術・ペースメーカー装着・妊娠中・授乳中の人は不可【要予約】
	〔あいかプレストクリニック〕 ☎ 38-7171(診療時間内)	
	〔芦屋セントマリアクリニック〕 ☎ 61-7211(診療時間内)	
	〔まさい乳腺クリニック〕 ☎ 22-2800(診療時間内)	
集団 乳がん検診 (マンモグラフィー)	20日・25日・27日、9月2日午前検診車〔こども家庭・保健センター〕	40歳以上女性/2年に1回(2,000円) ※豊胸術・ペースメーカー装着・妊娠中・授乳中の人は不可【要予約・WEB予約可】
子宮頸がん検診	随時(医療機関で診療時間の午前中)	20歳以上女性/2年に1回(1,000円) 頸部細胞診【要予約】
検(健)診		
アスベスト検診	7日・9月4日午後1時	アスベストによる健康不安のある人/年1回/問診・胸部レントゲン【要予約・WEB予約可】
肝炎ウイルス検診	20日・25日・27日・9月2日・6日午前10時30分	過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない40歳以上【要予約・WEB予約可】
骨粗しょう症検診	22日・9月13日午前9時30分	20歳以上・超音波法(1,000円)【要予約・WEB予約可】
健康チェック (3時間人間ドック)	9月以降の予約受付中	市内在住・在勤30歳以上(9,000円) 希望者：ピロリ菌検査(別途600円) 前立腺がん検診(別途1,000円) 【受診日の1週間前までに要予約・WEB予約可】
歯の無料相談と健診	21日、9月18日 午後1時～2時45分 〔歯科センター〕	市内在住・在勤者(40歳以上には歯周病検診あり)症状がなく、かかりつけ歯科医院がない人対象【こども家庭・保健センターまで要予約】
特定健康診査 (集団)	20日・25日・27日・9月2日・4日(午前：上宮川文化センター/4日のみ午後：奥池地区集会所)・7日(午前：潮芦屋交流センター)	40歳以上の国民健康保険加入者(受診券のある人)※社会保険加入者は、お問い合わせください【要予約・WEB予約可。健診日約2週間前に締め切り】
特定健康診査 (個別)	市内実施医療機関診療時間内	40歳以上の国民健康保険加入者(受診券のある人)【要予約】
後期高齢者医療健康診査		後期高齢者医療制度加入者【要予約】
事業所健診	随時(事業所単位で申し込み)	市内在勤者【要予約】
相 談		
健康相談	1日午後・20日午後 23日午前・9月5日午後	健・検診結果に関する医師による成人の相談【要予約】
栄養相談	6日・13日・9月3日 午前9時30分～11時	管理栄養士による生活習慣病予防の食事相談等【要予約】
保健相談	29日午前9時20分～11時20分	保健師による生活習慣病の予防等【要予約】

◆会場の明記のないものはこども家庭・保健センター ◆料金記載の無いものは無料 ◆対象は芦屋市民 ◆こども家庭・保健センターでの検(健)診はWEB予約可 ◆各がん検診は、70歳以上または後期高齢者医療制度に加入している人(要被保険者証/前立腺がん・胃がん<内視鏡検査>検診を除く)、市民税非課税世帯に属する人(事前に申し出が必要/要本人確認書類/前立腺がん検診を除く)は料金免除。
申し込み・問い合わせ こども家庭・保健センター健康増進係 **☎**31-1586/**FAX**31-1018

凡例…**回**日時 **所**会場・場所 **内**内容 **人**対象・定員 **師**講師 **持**持ち物
費費用(記載のない催しは無料) **申**申し込み **問**問い合わせ

芦屋病院 ミニコラム

子宮頸がんは予防できる時代に

産婦人科 宮田 明未

子宮頸がんは多くの女性が罹患する深刻な病気ですが、HPVワクチンによる予防が可能となってきました。小学6年生から高校1年生の女性は定期接種の対象で、この年齢で接種することで約90%の子宮頸がんを防ぐことができます。15歳未満で接種開始すると2回で完了し負担が軽減されます。

現在、高校2年生から1997年度生まれ(26歳または27歳)でワクチ

ン接種未完了の方は2025年3月未までキャッチアップ接種として無料です。3回接種完了のためには最短6カ月を要します。来年4月以降は自費(1回2～3万円)になるため、無料接種を3回希望する方は遅くとも今年の9月中の接種開始をお勧めします。この機会に子宮頸がんワクチンについて改めて考えてみてください。

コラムの詳しい内容は
ホームページへ▶



問い合わせ 芦屋病院 **☎** 31-2156